

# 液状化現象

えきじょうかげんしょう



液状化現象で、公園の貯水槽が浮き上がっている（浦安市提供）

## せいかつ きばん 生活の基盤に おお ひがい 大きな被害

埋め立て地などでは、大規模な「液状化現象」が起こって、多くの建物が被害を受けました。建物の他にも、公園の地下に埋められた防災用の貯水槽や、まちの上下水道の管が地下から浮き上がって壊れるなどの被害が各地でありました。

千葉県内では、東京湾沿岸や利根川流域を中心に、25の市や町で液状化現象が発生し、1

まん  
万8,000棟以上が被害を受けました。

## えきじょうかひがい 液状化被害が しゅうちゅう 集中した浦安市

埋め立て地が多くある浦安市では、市の面積全体の86パーセントの土地で液状化現象が発生し、被害家屋は約8,700棟にのぼりました。これは、全国の液状化被害の合計（約2万7,000棟）の3分の1にあたります。

また、7万5,000立方メートル（小学校のプール約

200杯分）以上の砂が道路を埋め、通行できなくなりしました。

さらに、上下水道の管もあちこちで壊れて水が使えなくなるなど、不便な生活が続きましたが、地域の建設企業の努力もあって、1か月ほどでなんとか応急復旧されました。

完全になおすには、平成27年度ごろまでかかりました。